

余剰 在庫 と 必要 在庫 を

IT と 人 で つ な ぐ



当社は、ITと人で 在庫問題の解決を サポートしていく 会社です

現在、国内の製造業、卸売業、小売業が保有する商品在庫は約75兆円といわれております。

その中で、余剰在庫の3割にあたる約22兆円が廃棄されていると推計されています。

企業にとって余剰在庫を抱え続けることは、商品の劣化や、キャッシュフローの悪化など様々なリスクが伴います。

その中で当社は独自で開発した「M-マッチングシステム」というプラットフォームを展開しております。

このシステムは、在庫を処分したい企業と、それを仕入れたい企業とをマッチングさせることで、売り手と買い手の双方にとってメリットが生まれ、在庫の流動化を可能にしたシステムです。

M-マッチングシステムの他に、自社ECサイト「まちキャラストア」や、メーカーと消費者をつなぐ実店舗「まちキャラ」も運営しており、業界の活性化のために貢献をしていきます。

今後は、既存商材と販路は継続しながら、新規商材拡充と販路拡大を目指し更なる成長を続けていきたい思います。マッチングワールドは、これからも企業の未来を創り続け、在庫問題の解決のために全力で邁進していきます。



マッチングワールド株式会社

代表取締役

町田 博



余剰在庫と必要在庫を ITと人でつなぐ

「在庫」による廃棄ロスをつくらない
M-マッチングシステムでSDGsに貢献します



メーカーから消費者に至るまでの流通の中で、毎年22兆円(法人企業統計等より推計)もの在庫が廃棄処分になっているというデータがあります。

その「在庫問題」の解決に取り組んでいるのが、わたしたちマッチングワールドです。

「余剰在庫」という言い方がありますが、元々は「S級・A級」の売れ筋商品です。

行列ができるような商品や、仕入れたらすぐに売り切れになってしまうような供給過小な商品の需給バランスが逆転し、供給過多となり需給バランスが崩れる現象は、実は局地的であることが多いのです。

東京ではもう過多になってしまったが、福岡ではまだまだ商品が足りない、というようなことは頻繁に起こっています。

M-マッチングシステムを使用し在庫の流れをスムーズにして余剰在庫を減らします。

当社では、SDGs目標12「つくる責任、つかう責任」の観点からもビジネスに取り組んでいます。

在庫の流動化をはかり、企業の未来と持続可能な社会への貢献をしていくことが当社の使命だと考えています。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

M-マッチングシステム

完全匿名&小ロットから発注可能な総合卸売会員制仕入れサイト

独自に開発した「M-マッチングシステム」は、「在庫を資金化したい企業」と「その在庫を仕入れたい企業」をマッチングさせることで「在庫問題を解決するサービス」です。



完全匿名

在庫処分による風評被害などのリスクを減らすため売り手も買い手も「完全匿名」

売り手と買い手 それぞれのメリット

売り手 在庫供給側



余剰在庫の資金化

(キャッシュフローの改善)



企業と商品の品質・価値を守る

(匿名性と在庫の経年劣化による損失を防ぐ)



徹底した検品体制

商材の入庫時と出庫時に検品を行い、
商品の入れ違い・商品のキズや臭い・
汚れなどのトラブルを回避



販売機会を逃さない

123万件を超える商品データベース

『売れ筋商品の情報』『マッチングペイ』
などサービスが充実

買い手 在庫購入側



仕入れ力の強化

(豊富なアイテム数によって実現)



時間を選ばずに購入が可能

(WEB上で24時間365日タイムリーに取引可能)



現在、当社の主力商材は、ゲームソフト、ゲーム機、トレーディングカード、玩具、アニメフィギュア、キャラクターグッズなどが中心です。

当社では、すべての在庫問題を解決していくという思いが原点にあります。既存商材は継続しながら、新たな商材を拡充させていくことが重要だと考えております。

マッチングワールドは、商材を拡充させることで次のステージを目指していきます。

既存商材は継続しながら、
新規商材を増やして
次のステージへ

フィールドは世界へ 日本国内とアジア地域を超えて 成長を加速させていく



現在当社の販路は、国内と中国、香港などアジア地域がメインとなります。

長年培ってきた、国内と海外の法人・個人事業主の皆様のおかげで、当社は成長をすることができました。

一方で、余剰在庫という大きなマーケットに対して、まだまだ販路が少ないと感じております。

今後は、既存地域だけではなく、欧米、中東などの地域にも販路を拡大させていきます。

マッチングワールドのフィールドは世界です。

販路拡大で更なる成長を加速させていきます。

まちキャラ店舗

メーカーと消費者の
接点が生まれる「場」を
創り続けるまちの
エンタメホビーショップ



まちキャラ トレカ館(秋葉原)
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-1-13
倉田ビル1F

「まちキャラ」の実店舗を都内【秋葉原店】【未広町店】の2店舗と【千葉駅西口店】に1店舗を運営しております。コンセプトは「まちのエンタメホビーショップ」です。

主な商品は、【トレーディングカード】【フィギュア】【プラモデル】【コレクターズアイテム】【ゲームなどの関連グッズ】を販売しております。

「まちキャラ」は、まちのエンタメホビーショップとして、メーカーと消費者との接点が生まれる場を創り続けていきます。



まちキャラ ホビー館(未広町)
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-7-3
秋葉原虎ビル1F



まちキャラ 千葉駅西口店
〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-3-1
シエルブラン千葉駅前1F

自社ECサイトとECモール

自社ECサイトまちキャラストアは、これまでもこれからも魅力ある商品を厳選してお届けします

一般消費者向けに商品を販売する自社ECサイト「まちキャラストア」の運営及び、大手ECモール【楽天】【Yahoo!】【au PAY マーケット】などに出店を行っております。

主な商品は、【キャラクターグッズ】【フィギュア】【プラモデル】などを販売しております。各種ECモールにおいて多数の受賞実績があり、高い評価を頂いております。

公式ECサイト



まちキャラストア

<https://machi-chara.store/>



ECモール

浅草マッハ!! 楽天

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/machida/>

浅草マッハ!! Yahoo!

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/asakusa-mach/>

浅草マッハ!! Qoo10

<https://www.qoo10.jp/shop/asakusa-mach>

浅草マッハ!! ポンパレモール

<https://store.ponparemall.com/asakusa-mach/>

マッチングワールド au PAYマーケット

<https://plus.wowma.jp/user/5509714/plus/>

まちキャラ Yahoo!

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/machichara/>



総合ショッピングサイト au PAY
マーケットにて、BESTSHOP
AWARD2022サステナブル賞 受賞



Profile

■ 会社概要

会社名	マッピングワールド株式会社	資本金	1億円
所在地	〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町一丁目11番6号	発行済株式	9,800株
TEL	03-6803-5608 (代表)	決算期	8月
FAX	03-6803-5617 (代表)	取引銀行	東日本銀行 上野支店 商工組合中央金庫 上野支店 北陸銀行 浅草支店 三菱UFJ銀行 雷門支店
設立	2001年6月7日	役員	代表取締役 町田 博 取締役 商品部統括部長 中島 慎治 非常勤取締役 秦 充洋 監査役 町田 まゆ美
従業員数	68名(2023年8月現在)		

Background

■ 沿革

2001.06	株式会社マチダ設立	2021.11	まちキャラ秋葉原店開業
2006.09	マッピングワールド株式会社へ社名変更	2022.01	まちキャラ末広町店開業
2015.09	本社移転(上野)	2022.11	まちキャラ秋葉原をトレカ館に末広町をホビー館に改称
2020.10	本社移転(日本橋馬喰町)	2023.06	まちキャラ千葉駅西口店開業

Media

■ メディア出演実績

2021.07	「週刊エコノミスト」社長インタビュー
2021.08	「日刊ゲンダイ」社長インタビュー
2022.06	「週刊ダイヤモンド」まちキャラ実店舗
2022.09	「経済界」社長インタビュー
2022.12	J-WAVE「STEP ONE」まちキャラ実店舗
2023.01	「中日新聞」PIKAPRO DX 読者プレゼント
2023.03	「SDGs CONNECT」当社SDGsの取り組み
2023.05	TBSラジオ「BOOST!」社長出演
2023.05	都政新聞「NEWS TOKYO」社長トップインタビュー



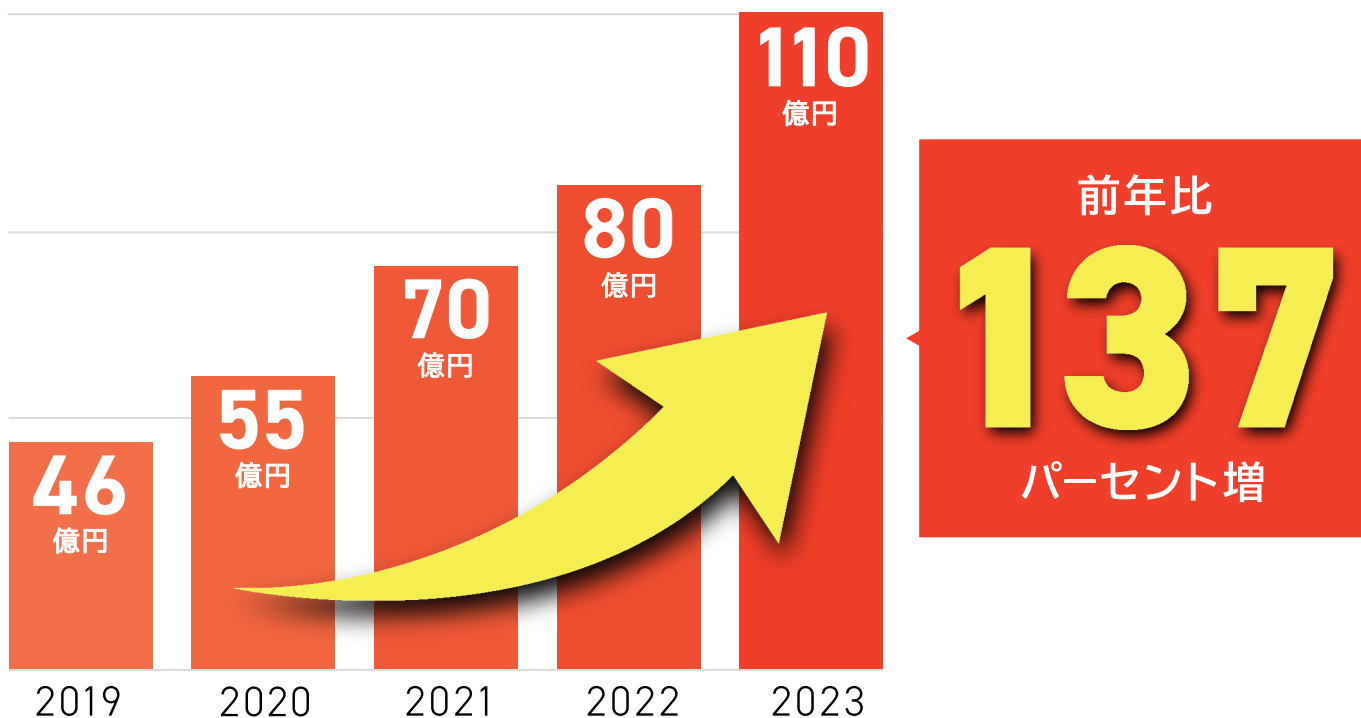
Sponsored

■ 協賛

- 一般社団法人 コンピューターエンターテインメント協会(CESA)一般賛助会員
- 一般社団法人 ねこと今日 協賛

Performance

直近5期の業績推移



Expression

数字で見るマッチングワールド

システム利用

6000 社以上

M-マッチングシステムの利用会社数は年々増加しております。

副業個人登録者

2500 名以上

個人事業主の方や副業の基盤として登録数が増加しております。

海外バイヤー数

800 社以上

今後は登録数1600社を目指します。

取扱商品

123 万件

商材登録が多くなればなるほど、マッチングの可能性が拡大します。

個人購入者DB

64 万件

1顧客あたりの売上を1万円とすると64億円の価値を持ちます。